

保育園三園体制がスタートします!

～4月から、さくら・とがわ・みずべの新名称で～

進化するしもすわ町の動き

恵まれた環境のなか より質の高い保育を目指して

町の保育園統廃合計画により、本年四月から現在の『第二(さくら)』・『第五(とがわ)』・『一ツ浜(みずべ)』の三園体制がスタートします。安心して園児を預けられる快適な環境の整備と保育の質のより良い向上を目指して町が三年計画で保育施設の整備を進めてきたものです。

平成二十年度の第二保育園並びに二十一年度の第五保育園の全面改築工事の完成。また本年度では一時休園をしての一ツ浜保育園の改修工事の実施、同九月から保育再開と、町では計画的に施設の整備を進めてまいりました。

昨年四月から新園舎による保育が再開された新「とがわ保育園」では、心身障がい児通園訓練施設「せせらぎ園」と言語障がい児通所指導施設「おはなしの広場」を併設し、保育園と一体となった運営により、健全な家庭環境の形成を支援しています。

また廃園後の第三保育園を活用しての「子育て支援ふれあいセンター(仮称)」の設置に向けた改修工事は、二十三年度重点事業として着手します。この施設の設置によりさらに子育て支援策の充実を図ってまいります。



あすなろ公園・新遊具施設が完成へ!

「山出し砦」「里引きランド」をメインに

子どもの夢が広がる楽しい遊び場の創造へ!
日本宝くじ協会の助成をうけ、町がこの1月からあすなろ公園に進めている新複合遊具施設の設置工事は順調に進み、3月末の完成を目指しています。プロポーザル方式によりアイデアを募り景観にマッチした下諏訪らしいオリジナル遊具を備えた施設となります。設計のテーマは御柱祭をモチーフに、「山出し砦(児童用コンビ)」と「里引きランド(幼児用コンビ)」の複合施設がメインとなります。



山出し砦

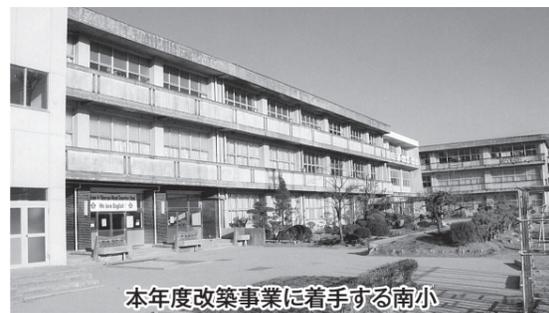


里引きランド

3小中学校の耐震改修工事が完了!

23年度、南小学校の改築設計に着手へ

22年度の町の最重要事業として進めてきた、南小学校を除く3小中学校の耐震改修工事が本年2月末に全て完成しました。下諏訪中学校は北校舎、南校舎に、社中学校は南校舎、北校舎、講堂棟に、北小学校は普通特別教室棟、特別教室棟にそれぞれ耐震壁工事と補強鉄骨ブレースの取付け工事等が行われ、安全安心の教育環境整備が一歩進みました。事業費は北小学校が約2億2千万円、下中・社中が約2億7千万円です。



本年度改築事業に着手する南小

今年もやります! 皆さんおいでなして
ぶらりしもすわ~三角八丁~
(其の拾五)

一辺八丁の道で囲まれた「三角八丁」を舞台に、『春色しもすわ 再発見!』ぶらり下諏訪三角八丁 其の拾五』が開催されます。
◆期日 平成23年4月17日(日)



4月1日からの「ごみ袋の使用法」について

【焼却ごみ】



または

- 新しい指定「焼却ごみ袋」を使用するか、旧指定「燃えるごみ専用袋」のサイズに合う「証紙シール」を貼り付けて使用してください。
ただし、サイズ違いの証紙シールを貼って出されたごみ袋は無効です。
※証紙シールのデザインは次のとおりです。



(45リットル用)
青色



(22リットル用)
緑色

- サイズはいずれも縦6cm×横9cmです。
不正防止のため、中心から四隅に向かって曲線の切り込みが入っています。
1度貼ってはがした証紙シールは無効になります(原形に戻らないもの)。

【埋立てごみ】

- 埋立てごみは、新しい指定「埋立てごみ袋」でのみ出すことができます。旧指定「燃えないごみ専用袋」に入れて出すことはできません。
※「燃えないごみ専用袋」に焼却ごみ用の証紙シールを貼り付けてあっても無効です。



【資源物】



- 新しい指定「資源物袋」と旧指定「燃えないごみ専用袋」どちらも使用可能です。
※ただし、今までと同じように品目ごとに袋を分けて出してください。

●「ごみ袋」に関する問い合わせ先

◇町清掃センター 電話27-9240

◇住民環境課 生活環境係(内線)141・142